



No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組  今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
10	経済 社会	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化など、業務の効率化やビジネスモデルの変革などに取り組んでいる。	・顧客の情報をデータ化することによるテレワークやフリーオフィス化の推進 ・ICT機器の導入による従業員の作業時間の短縮	・顧客対応のデータ化を進め、お客さま毎に最適な提案を行える体制を整えている。 ・定常業務におけるAIの活用範囲拡大を進めている。								●	●		●	●						
11	社会	若者の就業や移住を促進するため、UIターンなどの推進など、若者の定着に向けた取組を行っている。	・インターンシップの受入 ・市外在住の求職者への説明会の実施 ・WEBなどを活用した若者向けの情報発信	・2000年に奨学金制度（支給期間1年間）を創設し、地元大学生に奨学金を授与している。				●				●		●								
12	社会	疫病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	・ストレスチェックの実施 ・メンタルヘルス研修の実施 ・メンタルヘルス疾患に対応した休職規程の整備	・「静岡ガスグループ健康宣言」および健康づくりに関する基本方針を定め、「健康づくり推進委員会」を中心として健康課題の調査や具体的な取組みについて検討を進めている。 ・健康アプリの活用や健康相談窓口の運営等を通じて、社員の健康寿命延伸に向けた健康管理とサポートを推進している。 ・定期的なストレスチェックを実施し、従業員のメンタルヘルスケアに取り組んでいる。			●					●										
13	経済 社会	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に努めている。	・職務、役割等に応じた研修の整備 ・通信講座や社外セミナーへの費用補助等、従業員が学習する仕組み、学習を支援する仕組みを構築する	・研修センターを中心とした社内研修を実施するとともに、法人向けオンライン学習サービスを取り入れ、従業員が自身のスキルアップのために任意の講座を受講することのできる環境を整えている。 ・重要な資格に対する報奨金制度を設け、社員の能力開発を促進している。				●				●										●
14	社会	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	・コンプライアンスについて社内規程の策定 ・コンプライアンス研修の実施 ・コンプライアンス違反通報窓口の設置	・コンプライアンス遵守に関する社内規程を設けており、コンプライアンス研修や法務研修を通じて法令順守の基礎教育に取り組んでいる。 ・「コンプライアンス相談窓口」を設置して相談を受け付けているほか、定期的アンケートによる調査を行っている。								●		●							●	
15	経済 社会	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、取組計画の策定、運用を行っている。	・サステナビリティ推進委員会等の推進組織、担当部署、担当者の設置 ・推進計画に基づく取組の運用	・管理担当部署および担当者を設けて対応している。	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16	経済 社会 環境	自社の環境、社会、ガバナンスに関する取組を社外に公開している。	・自社の環境情報の公開、人権、労働に関する取組、リスクマネジメント体制のガバナンス情報等をHPで公開している	・「コーポレートガバナンス・ガイドライン」を策定し公開している。 ・「静岡ガスグループ2030年ビジョン」「2050年カーボンニュートラルビジョン」を策定し公開している。												●						
17	自由 記述	環境 ・ 経済 ・ 社会																				

※現在実施している具体的な取組又は今後実施予定の取組について、以下の2点を満たしたうえで提出してください。

- ①経済・社会・環境の3つの側面それぞれについて、取組を設定していること
- ②10項目以上記載すること